

2024年4月1日

DF 会員の皆様

一般社団法人ディレクトフォース 事務局長 高橋官治

第204回講演交流会ご案内

百歳社会が叫ばれてから、ジェロントロジーという言葉、そして学問について耳に する機会が増えました。

今回の講師である順天堂大学佐藤名誉教授よると、ジェロントロジーとは、生命の 誕生から成長・成熟・老化・死という人生の後半期を研究し、おいても心豊かに幸 福に暮らすにはどうしたら良いかを探求する学問とのことです。

今回の講演交流会では、人生の後半期を迎えている私たち DF 会員が幸福に暮らす糧として、佐藤先生に以下のような脈絡でお話頂きます。

- 1) 生きにくい世の中です。将来に大きな不安があります
- 2) 超高齢社会における寿命と健康問題
- 3) 食べる意義: いかに食べるか?
- 4) 動く意義: なぜ動かねばならないのか?
- 5) 生命の誕生と進化のメカニズム:エントロピーの減少と秩序化
- 6) 光・水・大気・大地からエネルギーが作られ、食物を獲得する
- 7) 秩序ある生命体をたべて、秩序の壊れた老廃物を捨てて、自らを秩序化する
- 8) 味方を判別し、敵を排除する一生物の本性は取り込むか、排除・殺戮である
- 9) お酒、たばこと生命論
- 10) 日本人のルーツ:縄文時代の>1万年をいかに生きたのか?
- 11) 縄文人における人進化の表徴:共鳴・協調・協力、言葉、家族、共同体・愛・

教育

- 12) 腸内細菌との共存・共生:脳腸相関が、人の心を生む源か?
- 13) AI・Dx・ロボットをいかに上手に使いこなすか、が問われています

いずれも私たちに興味あるテーマではないでしょうか? 是非奮ってご参加ください。



日時: 2024年5月9日(木) 15時~18時

場所:航空会館

演題:「不確実な時代をいかに生きるか……人進化の道筋から考える」

講師:佐藤信紘氏 順天堂大学名誉教授

定員: 会場は80名先着順

費 用:*航空会館での参加は¥1,000

*Zoomでの参加は無料



【プログラム】

14:30 * 航空会館での受付開始

14:55 *ZOOM で参加の方接続タイム (参加方法は下記をご覧ください)

15:00 講演

16:30 質疑応答

16:45 新入会員紹介、事務連絡

17:00 講演終了後、立食による懇親会

18:00 終了



【ご参加の方法】

1.参加登録をお願いします 申し込みは前々日の 5月7日(火) 15:00 までにお願い致します。 メールアドレス、お名前、会員番号を下欄の「参加申込みフォーム」に ご記入の上、お申し込み下さい。

参加申込みフォーム

- ・申込みフォームで不具合が生じた方は、次のアドレスにメールにご照会ください
- ・登録完了の返信メールが届かなかった方も、何らかの不具合が想定されますので 上記のアドレスにお問い合わせください。

ICT/DX 推進室 dfremote@directforce.org

- 2. Zoom 接続(入室)の方法
- ・講演会前日の **5月 8 日 (水)** に、参加登録された方全員に「接続用(URL) と ID、パスコード | をメールで お知らせいたします。
- ・時間までは Zoom を立ち上げると待機室でお待ち頂くことになります。
- ・14:55 以降に入室が自動的に開始されます。
- ・ 講演交流会開始 15:00 以降でも入室可能です。 一旦退出されても、再度入室できます。
- 3. Zoom についてのご相談
- ·Zoom は Webinar 方式ですので、参加の皆さんの画像は表示されません。
- ・音声は自動的にミュートになりますが、異常ではありません。
- ・前日までのご質問は次の 2 名が受けます。

森川紀一 morikawa@directforce.org 090-7178-1355 矢島健児 yajima@directforce.org 080-3345-9694

・当日の不具合のお問合せは、事務所にて 1名が以下の固定電話で対応致します。 当日のメールはご遠慮ください。

事務局 03-6693-8020

事務局員 1 名が事務所に残ります

- 4. 講師への質問について
- ・講演における講師への質問や、お聞きになりたい話題などは、 参加申し込みフォ
- 一ムの「講師への質問」欄にご記入ください。
- ・事務局にて整理の上、講師にお尋ねすることと致しますので、ご了解ください。
- ・当日のご質問は会場での参加者のみとなります。
- 5. 講演会に関するお問い合わせ

高橋宜治(事務局長)宛 ytakahashi@directforce.org 気軽にお問い合わせください。



佐藤信紘氏 プロフィール

昭和40年阪大医学部卒、

同 41 年阪大医学部助手、

同 45 年米国ペンシルバニア大学医学部生物物理化学ポストドク、

同 50 年阪大医学部講師、

平成2年同助教授(第一内科)、

平成2年順天堂大学医学部教授(消化器内科主任)、

- 同 12 年順天堂大学内科部長、
- 同 14 年同大付属順天堂医院副院長、
- 同 16 年同大付属順天堂練馬病院院長、
- 同 18 年同大学名誉教授・大阪警察病院院長、
- 同 20 年学校法人順天堂理事・特任教授、
- 同 26 年同大ジェロントロジー医学・健康学応用講座代表(その後、同 29 年腸内フローラ研究講座代表、同 31 年超高精細画像医療応用講座代表を兼ねる)。その間北陸先端科学技術大学院大学客員教授、 神戸女学院大学非常勤講師を兼ねる)

現職: 学校法人順天堂理事、順天堂大学名誉教授・特任教授(腸内フローラ研究講座代表)

以上